

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

納税者主権の政治・リニア新幹線



町田市議会
〒194-8520
東京都町田市
森野 2-2-22
☎042-724-2171
2期連続トップ当選

議長職と議員の一般質問

12月5日～9日は町田市議会議員の一般質問日でした。今期の定例議会では、全部で31人の議員が一般質問を行いました。その議員質問に関して、私は議長席に座り、質問・答弁の整理を行っています。上記のように、5日間の日程に渡って発言者議員の全員が市政の問題を様々な角度で取り上げます。身近な分かり易い内容があれば、財政、医療、介護等の専門的な立場で質問を繰り広げるものもあります。なお、吉田つとむはこの「一般質問」を毎回行うイメージがありますが、それはあくまで一般の議員の場合であり、過去に副議長に就任していた期間は、一般質問を含めて本会議で登壇する発言は行っていません。議長の代理で、一般質問の一部を進行する場合のみ、議長席に着席したものです。

さて、議会の本会議では、議案(条例案や予算案)の請願の審議を行い、表決を行います。その多数を見て、議案の可否を決する発言をするのが役目ですが、時折、可否同数に遭遇することもあります。その時は、自分の態度で決する行為を行いますが、それは「裁決」と言われます。



会議終了後、模擬撮影した写真です。

帰宅困難者の避難訓練

本年も自然災害が目立った年でした。首都圏の直下型地震を想定した訓練の一つ、JR横浜線中央改札口前の広場にて、2016年度帰宅困難者対策訓練が実施され、その一部を見学しました。



この日も市長の横に同席しましたが、もちろん、訓練の性格上、挨拶は市長のみでした。市議会議長などは紹介のみでしたが、自分自身が出席して感じたことは、この種の訓練ではこのように簡素でありたいと思いました。

訓練は東日本大震災時における帰宅困難者の発生に伴う対策方法で、今後の首都直下地震に対する訓練が以下の内容でした。

JR町田駅中央改札口をでたデッキスペースに、「災害対策本部」を設置し、町田市行政機関と消防、警察などで中枢機関で構成される運営訓練が行われました。次いで、自治会役員らに集合を呼び掛けた「避難誘導訓練」が始まりました。避難者が大集合をせず、分散して移動するのが訓練の新しいやり方でした。次いで、子どもセンターなどの行政機関を一時避難場所に見立てた、「一時滞在施設開設訓練」が行われました。

無所属で活動・市議会は保守連合 **新議長に選出され、すでに連日執務中**

HP <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben>



QRコードで
メール送信が
できます

町田市議会議員(議長)・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

新議長に選出され、その活動を開始



楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード
でブログ閲覧

研修レポート⑧小林加苗

吉田つとむ議員に同行して、IT 企業の株式会社パイドビッツさんを訪問しました。

IT 関連の会社という、なんだか難しそう
でPCに関してハイレベルな能力を身につけなければいけないというイメージがあり、文系の私にはとても遠い存在だと思っていました。しかしお話を伺ってみると、私のような文系の人間でもしっかりと活躍できる場であることがわかりました。また、会社として今後どのようなプロジェクトを進めていくのか、どのように発展していくのかという先のお話もしてくださいました。インターネットというツールが私たちの生活の中で必要不可欠なものとなった今、今後どのようなことが求められるのか、より効率的に活用して貰うためにはどうしたらよいかという新たな問題点を探し続けることが出来るのだと思います。もちろん課題もたくさんあるとは思いますが、今後さらに発展し続けていく業界であると思えました。



吉田つとむが撮影

白百合女子大3年 小林 加苗(第38記)

パイドビッツさんを訪問して、当初持っていた概念が覆されたような気がします。何事も初めから出来ないだろうと思うのではなく、自分だから出来ることや役割を見つけて

いくことの重要性を改めて感じました。また今回のインターンシップで訪問させていただいたどの企業さんを見ても、自分の会社だからこそ出来ることを的確に判断してお客様に提供していくという姿勢は共通事項でした。その中でさらに自分の役割を見つけていくということが大切で、これから社会に出る者としてその気持ちを忘れずにいきたいと思いました。

研修レポート⑦吉成美樹

今回のインターンはいつもと違い、企業を訪問するのではなくコンサートの運営に関わらせていただきました。何度かの打ち合わせの会議に出席し、会場の町田市民ホール、あるいは企画・制作の日本青年館を訪問して担当者の方から説明をお聞きすることで、コンサートを開催する準備過程を間近で見て、1つのものを作り上げる大変さと達成感を学びました。私は今回のクトロヴァッツコンサート町田公演ではアナウンスをやらせていただきました。初めての事でしたが声の出すタイミングや大きさなどを練習したことを含めて、すごく楽しい経験となりました。これからも新しい経験を積極的にしていきたいと思えます。



明治学院大学2年 吉成美樹(第38期生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp (モバイルのみ接続)